

YA21435

年度	配当	区分	科目名	担当教員	回数	単位
2021	後期	応用実践	ファイナンス事例研究	島義夫 寺崎雄大	15	2

授業の目的

(第1回～第10回) M&A は企業の成長や新規事業進出など経営戦略達成の手段として定着しつつある。また、中小企業の事業承継の有力手段としても定着している。M&A にはコーポレートガバナンスや経営戦略、企業価値などあらゆる企業経営に関する課題が関係してくる。当授業ではケーススタディを通じて、M&A の主要な論点にファイナンス理論とモデルを適用して企業にとって適切なソリューションを導き出す演習を行う。

(第11回～第15回) M&A に関する税務の基礎を取り扱う。

授業の到達目標

(第1回～第10回) M&A の基礎は企業の事業内容と戦略を理解した上で財務情報から適切な企業価値評価を行うことである。具体的な状況において資本コストや FCF の予想を行い企業価値を推定しつつ、企業の M&A 戦略を評価できるようになることが授業の到達目標になる。

(第11回～第15回) M&A に関する税務の基礎を習得する。

履修条件

(第1回～第10回) 財務諸表分析、「ファイナンス論」の知識が前提となる。

(第11回～第15回) 所得税法及び法人税法に関する基礎的な知識を習得していることを前提とする。

授業計画

回	授業内容	日程
1	授業の概要と計画。この授業で何が学べるかの説明。金融市場の役割、金融市場の効率性に関する議論などを確認。最近の M&A 事情・主要な M&A 事例の報道などから M&A に関する主要な論点を事例から探る。(島)	10月6日(水) ⑤19:30-21:00
2	資産評価手法 DCF について確認する。特に、定率成長モデル式を使った資産評価をどのように具体的な事例に応用できるかについて学ぶ。債券の利回りの意味、株式評価、株価評価指標 PER と資本コストの関係などについて深く理解する。(島)	10月13日(水) ⑤19:30-21:00
3	ケーススタディを通じて実戦的な営業フリーキャッシュフローの予想と企業価値評価に関する確認を行う。具体的に財務諸表のどの数字からどのように将来を予想するのか、モデルのどのファクターがどれだけ企業価値に影響するのかを理解することが重要である。(島)	10月20日(水) ⑤19:30-21:00
4	資本コストの理解と推定を学ぶ。CAPM を中心に企業の資本コストの背景にある考え方をについて「ファイナンス論」よりも深くケーススタディで実践的に学ぶ。さらに、負債コストや中小未上場企業の資本コストの考え方についても学ぶ。(島)。	10月27日(水) ⑤19:30-21:00
5	M&A の基本について学ぶ。経営戦略上の動機、シナジー効果、買収価格の決定、買収方法など。また、企業の IPO、MBO、LBO、企業買収ファンドの活動などについても解説する。(島)	11月3日(水) ⑤19:30-21:00
6	M&A の事例とケーススタディを通じて、M&A の成否を決める買収価格の決定に関する主要な論点を学ぶ。複数の評価手法を比較してそれらの特徴や長短について理解する。(島)。	11月10日(水) ⑤19:30-21:00
7	M&A の事例とケーススタディを通じて、M&A における資金調達手法について学ぶ。そのためには、企業の資本政策、金融市場、投資家、資本コスト、倒産コストなどについて学ぶ必要がある。(島)	11月17日(水) ⑤19:30-21:00
8	M&A の事例とケーススタディを通じて、M&A と企業戦略との適合性について、また、シナジー効果の推定と過大になりがちな買収価格評価の問題点などについて学ぶ。(島)	11月24日(水) ⑤19:30-21:00
9	M&A の事例とケーススタディを通じて、様々な買収防止策とその問題点、利害関係者間のコンフリクト、コーポレートガバナンスなどに関する問題について学ぶ。(島)	12月1日(水) ⑤19:30-21:00
10	M&A に関するまとめと質疑応答を行い、試験を行い、試験終了後にその解説を行う。または、課題レポート提出と発表、レポート内容に関するディスカッション・講評を行う。(島)	12月8日(水) ⑤19:30-21:00
11	M&A の税務①：M&A に関する基本的な税法の規定 (寺崎)	12月15日(水) ⑤19:30-21:00
12	M&A の税務②：株式譲渡と事業譲渡の税務上の取扱い(1) (寺崎)	12月22日(水) ⑤19:30-21:00
13	M&A の税務③：株式譲渡と事業譲渡の税務上の取扱い(2) (寺崎)	1月12日(水)

		⑤19:30-21:00
14	M&A の税務④：組織再編税制(1) (寺崎)	1月19日(水) ⑤19:30-21:00
15	M&A の税務⑤：組織再編税制(2) (寺崎)	1月26日(水) ⑤19:30-21:00
試験	期末試験	2月2日(水) ⑤19:30-21:00

使用教科書／評価方法等

教科書	『入門コーポレート・ファイナンス』 島義夫 著 日本評論社 2010年 第11回～第15回については、税法六法（各自所有のもの）を持参すること。
参考書	必要に応じて適宜指示する。
評価方法	(第1回～第10回) 試験またはレポート 50% (第11回～第15回) 試験 30%、出席を含む授業への貢献度など 20%
その他	税理士・会計士が顧客企業に対して財務アドバイス・コンサルティングを行ううえで必須のコーポレート・ファイナンスと M&A の税務の基礎について学ぶ。